

かんたき通信

2025年4月号

多機能型サービスには
不安定な病状への
対応力があります!

<事例>

80歳・男性・介護3・独居

心不全の増悪で入院。症状は改善したが、
排泄・内服・食事・歩行状況など全てにおいて
要介助の状態。本人は在宅生活を希望されて
おり退院となった。



退院直後は最長2週間の連泊を想定したプランで
開始しました。看護師による体調確認と自宅での生活
を想定した生活リハビリを実施し、1週間後には数時間
の自宅外出!試してみて課題があれば再度施設内で
訓練をしていきました。課題を一つ一つクリアして
いきながら自宅外泊にもトライ!



自宅にいる間は「訪問」
で支えます!

2週間が経過し、現在は市内在住の娘様が様子を見に行ける
週末だけ自宅で過ごし、平日は連泊で訓練を継続中です。
時間はかかっても前には進んでいます。24H対応可能な
看護師の体制があることも安心につながっているようです。

看護小規模多機能ふくしのまち上尾

住所. 上尾市壺丁目北10-3

TEL. 048-725-6662

FAX. 048-725-6664

担当: 久保(所長)

飯塚(CM)

<看護小規模多機能型サービスのメリット>

◆看護師の配置が多い

- ・毎日の体調確認が行えます!
- ・主治医との連携で体調の変化に即時対応できます!
- ・ご自宅でも施設内でも医療的なケアが行えます!



◆介護士・看護師・CMがチームで動きます

- ・いつもの顔なじみのスタッフが関わるため小さな
変化に気づきやすい!
- ・体調の変化に応じたサービスプランの変更を迅速に
行えます!



◆「泊まり」サービスが使えます!

- ・退院後などの体調が不安定な時期は「連泊」で
24Hの状態を観察!
- ・連泊中もこまめな自宅外出・外泊の練習ができます!

春風の心地よい季節になってまいりました。
「看護小規模多機能ふくしのまち上尾」では、
ポカポカ陽気の日には外でレクリエーションを
行うことが恒例となっています。
生活の中で小さな幸せを感じる
瞬間があることは、健康の第1歩♪
医療的なケアだけでなく、温かい空気や
穏やかな空間を提供することを大切に
していきたいと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。
スタッフ一同